



助けて!  
だれ...かつ!

助け...

痛いッ

んあぁ

もう...

やめ...

やだ

やだ

始まったばかりか  
だろうがよ!

止めるわけ  
ねえだるw

やダアッ



おお  
すげえ…

いい匂いっ

ふっ

いやあああ

たっ…  
助けてえ!!

助けて!!



バーカw

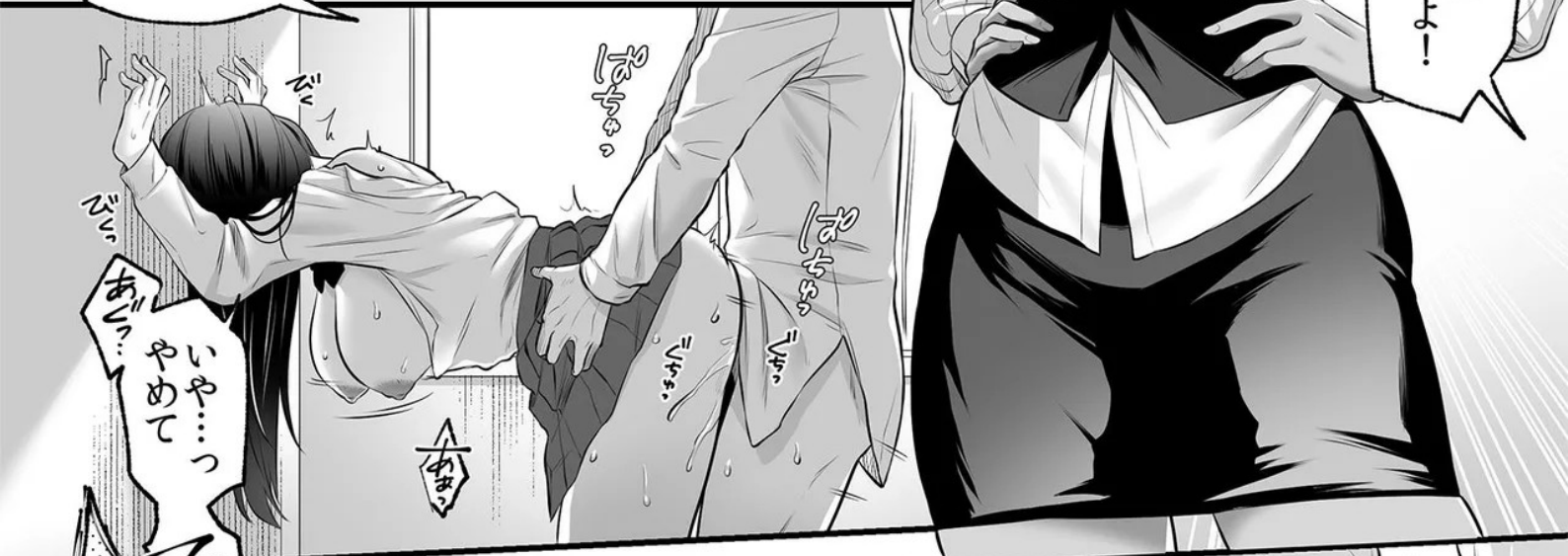
残念ながら  
いくら  
泣いて叫んだって  
誰も助けに  
こねえってw



いやあああ!

やめてえ!







まったくおめえさあ  
喘ぎ声だけ  
出してればいいのに  
ぎやあぎやあ  
うるせえんだよっ！

きゅっ

いたいっ！

ひっ

や..  
やめて...っ



ごめんなあゝw  
キミがたまたま  
目に入ったもんでw

ひっ  
ひく...

キミが  
いけないんだぞおw



って美彩を  
陥れるために  
別の体が  
必要だったん  
だけどさっ

やあッ

はぢゅん

ひっ

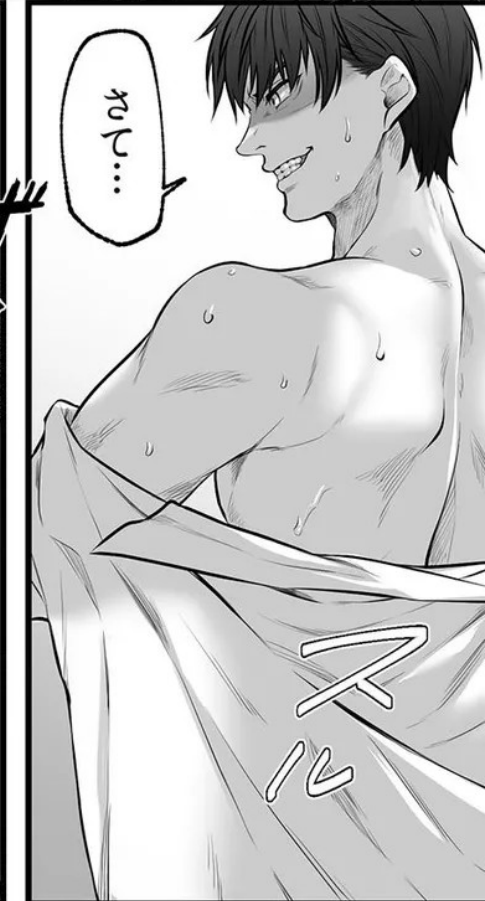
はぢゅん

はぢゅん

はぢゅん

















ちよつと胸は  
小ぶりかな…  
大きい方が  
いいんだけど…

ん

ん



あつても  
こっちは  
感度いいかも♡

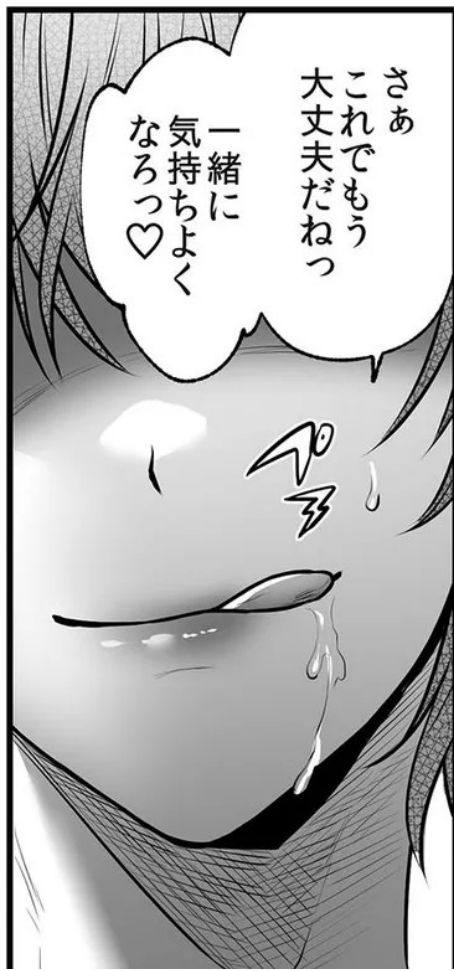
ん



すごい…  
引き締まった  
体…♡  
何かスポーツ  
やってるのかな♡

ん

ん



さあ  
これでもう  
大丈夫だねっ  
一緒に  
気持ちよく  
なるっ♡



助けて…

ん

ん





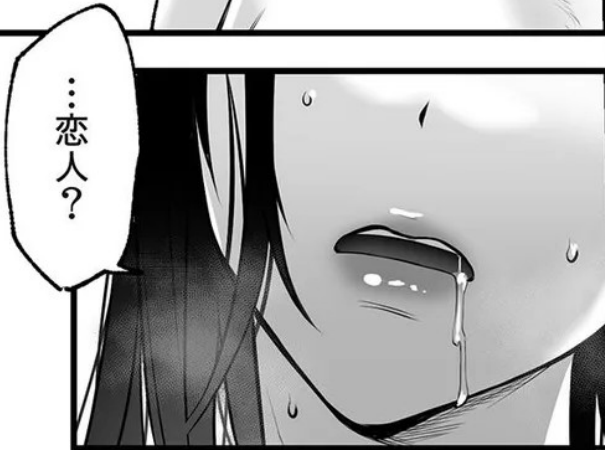




ねえ...私たちって  
激しく愛し合った  
恋人同士だよな...?



あっ.....



...恋人?



服従...

あ...っ

私...  
わた...



だって成美が  
私に世界で  
一番好きだって  
告白してくれた  
じゃん♡

だから私に  
何でも服従して  
くれるんでしょ?































人数が多い方が  
姉さまが悦んで  
下さるに違いない♡

ね!!さまの元に  
この女を  
連れて行かねば...

ああ...  
その女なら  
あつちに居たぞ...w

それに...

この気の  
強そうな顔...  
それに...  
この鍛えたカラダ...  
気に入ったぞ...

え...っ?  
何?

ちよつ まままつ  
待って!  
先生!?

ふふふ...

しょうがない...  
私も一緒に...  
行つてやろう...w

?

?

?







以前  
私たち姉妹とママの  
三人でようやく倒せた  
クリーチャーを  
覚えていらつしやいますか…？

ソイツが  
我々の手に入るの  
あれば  
ねーさまの役に  
立てると思われます…

今のママのレベルだと  
瞬殺レベルで  
全く敵わないかと  
思いますか…  
いかがでしょうか…

しかし…  
一度見たことが  
ある人間しか  
変身できない  
から無理か…？

確かに  
そのレベルの  
クリーチャーが  
手に入れば  
心強いが…

まてよ…

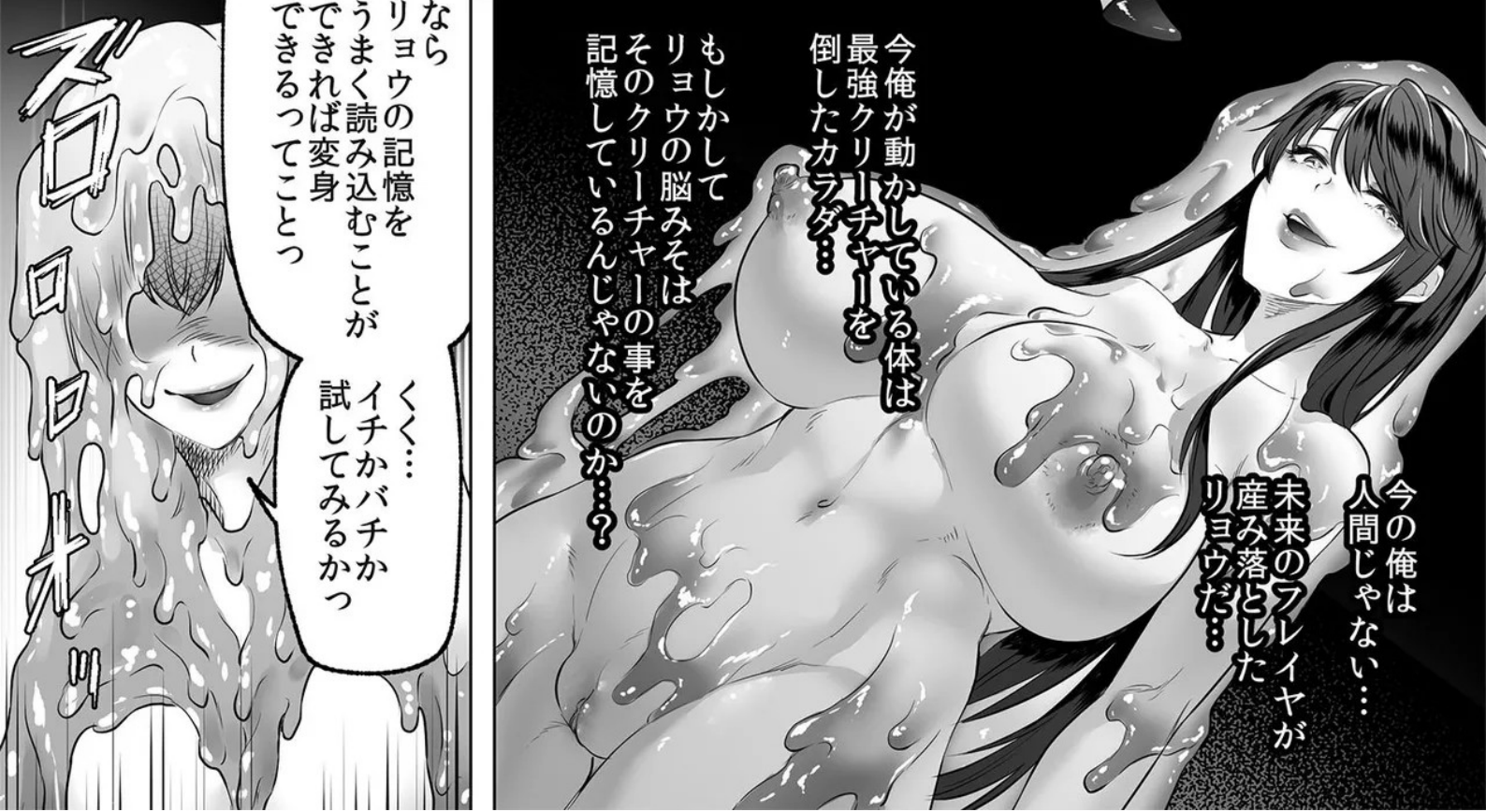
今俺が動かしている体は  
最強クリーチャーを  
倒したカラダ…

もしかして  
リヨウの脳みそは  
そのクリーチャーの事を  
記憶しているんじゃないのか…？

なら  
リヨウの記憶を  
うまく読み込むことが  
できれば変身  
できるってことっ

くく…  
イチかバチか  
試してみるかつ

今の俺は  
人間じゃない…  
未来のフレイヤが  
産み落とした  
リヨウだ…













おおつ  
すげえすげえw  
人間の体の時とは  
感じ方が全然違うw

やつべえな...w  
この体最強♡









いやあ…ッ

離れ…てえ  
痛い…っ

痛い!!

たす…



